

第2地区だよ!



全員集合!



竹原第2地区協働のまちづくりネットワーク

平成25年4月

竹原第2地区協働のまちづくりネットワークとは



竹原第2地区は、「竹原市竹原地区伝統的建造物群保存地区」に隣接し、郷土の賢人を祀った「郷賢祠」や能島村上氏が能島水軍城から竹原に移り本拠とした鎮海山城跡のある「能島村上氏遺跡」の市史跡、竹原塩田を開いた鈴木重仍やシーボルトの高弟であった日高涼台の墓がある「(不老山春秋院) 長生寺」、県史跡である磯宮八幡神社境内の「忠孝岩」など文化的価値の史跡があります。

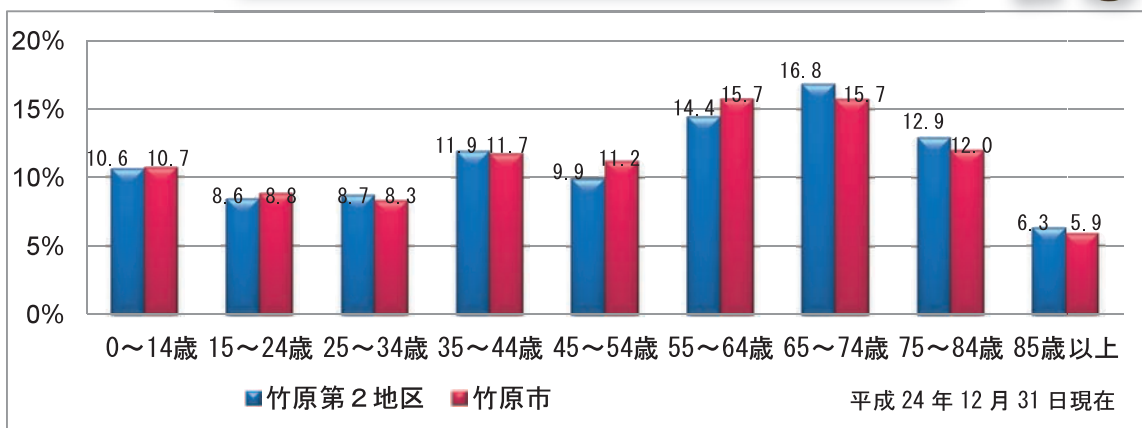
また、道の駅「たけはら」の観光施設や幼稚園・保育所・小学校など教育施設にも恵まれた地域でもあり、自治会や各種団体がそれぞれ地域に根づいた活動を行ってまいりました。

しかし、この地域にも少子高齢化が進み、防災・防犯への不安や伝統行事の継続が難しくなっており、地域のつながりや安心して暮らせる環境づくりが課題となっております。

このため、住んで良かった住みたい地域をめざし、自治会をはじめ各種団体が集まり、「地域に、子どもから高齢者までが安心して暮らし、地域の“絆”を深めるまちづくり」を目指して、各種団体が連携・協力し合う横のネットワーク「竹原第2地区協働のまちづくりネットワーク」を組織しました。



竹原第2地区地域別人口・高齢者率



年齢	竹原第2地区							合計	竹原市
	本町第一	地蔵	地蔵住宅	本町住宅	田中	向島	合計		
0～14歳	11	76	2	51	7	18	165	3,087	
15～24歳	15	68	0	20	9	18	130	2,530	
25～34歳	3	79	2	28	6	18	136	2,396	
35～44歳	22	87	5	31	12	28	185	3,367	
45～54歳	16	79	5	20	14	20	154	3,224	
55～64歳	20	92	14	34	31	33	224	4,502	
65～74歳	39	103	13	39	43	25	262	4,505	
75～84歳	37	72	7	17	31	37	201	3,461	
85歳以上	22	28	2	7	25	14	98	1,686	
合計(人)	185	684	50	247	178	211	1,555	28,758	
高齢者率(%)	52.9	29.6	44.0	25.5	55.6	36.0	36.0	33.5	

※高齢者率とは、人口に占める高齢者(65歳以上の方)の割合です。

竹原第2地区協働のまちづくりネットワーク組織体制

第2地区だよ！ 全員集合！

安心安全部会

子どもから高齢者まで
誰もが安心して暮らせるまちづくり

(防災)

- 自主防災マップの作成
- 災害時情報連絡体制の構築
- 避難訓練の実施
- その他自主防災に関すること

(防犯)

- 安心安全な通学路・生活道の確保
- その他防犯対策に関すること

ふれあい交流部会

竹原第2地区らしさを
活かした魅力のあるまちづくり

(地域交流)

- 伝統行事の復活
- その他地域交流に関すること
(環境)
- 田ノ浦川の環境整備
- その他環境美化に関すること

竹原第2地区協働のまちづくりネットワーク参加団体

- 自治会（本町第一・地蔵・本町住宅・田中・向島）
- 地蔵市営住宅
- 竹原第2地区社会福祉協議会
- 竹原小学校
- 竹原第2地区防犯組合
- 民生委員・児童委員
- 竹原第2地区青少年育成市民会議
- 竹原町女性会
- 竹原市消防団第1分団1部2班
- 老人クラブ（三ツ葉会・向寿クラブ・白寿会）
- ボランティアふれあい
- 第2分団子ども会



安心安全なまちづくり（防災・防犯） ～子どもから高齢者まで誰もが安心して暮らせるまちづくり～



ねらい

- ① 竹原第2地区は、自分たちで守るという防災意識を高めます。
- ② 住民の力によって地域を見守り、安心して暮らせるまちを築きます。

事業計画：平成25年度～平成29年度

区 分	事 業 内 容
防 災	自主防災マップの作成 災害時情報連絡体制の構築 避難訓練の実施 その他自主防災に関すること
防 犯	安心安全な通学路・生活道の確保 その他防犯対策に関すること

ネットワーク参加団体が行う関連事業

区 分	事 業 内 容	活 動 主 体
防 災	防災講話	地区社協・自治会
	火災予防広報活動	消防団
防 犯	防犯灯の維持管理	自治会
	夜警活動	自治会・防犯組合・消防団
	青色回転灯パトロール	防犯組合
	あいさつ運動	青少協



防 災 講 話



青色回転灯パトロール



あいさつ運動

ふれあいのあるまちづくり（地域交流・環境）
～竹原第2地区らしさを活かした魅力のあるまちづくり～



ねらい

- ① 地域や世代間の交流を通じて、人と人との“絆”を深めます。
- ② 美しい景観や環境を守り、地域に安らぎと潤いをもたらします。

事業計画：平成25年度～平成29年度

区分	事業内容
地域交流	伝統行事の復活 その他地域交流に関すること
環境	田ノ浦川の環境整備 その他環境美化に関すること

ネットワーク参加団体が行う関連事業

区分	事業内容	活動主体
地域交流	地域小祭り	自治会
環境	田ノ浦川の清掃活動	地区社協・老人クラブ・民生委員 女性会・ボランティアふれあい
	美化活動	自治会
福祉	配食サービス	地区社協（女性会・民生委員）
	新盆供養	地区社協
	誕生会	老人クラブ
	施設訪問	ボランティアふれあい



健康ウォーキング



公園清掃



施設訪問



長生寺



忠孝岩



郷賢祠



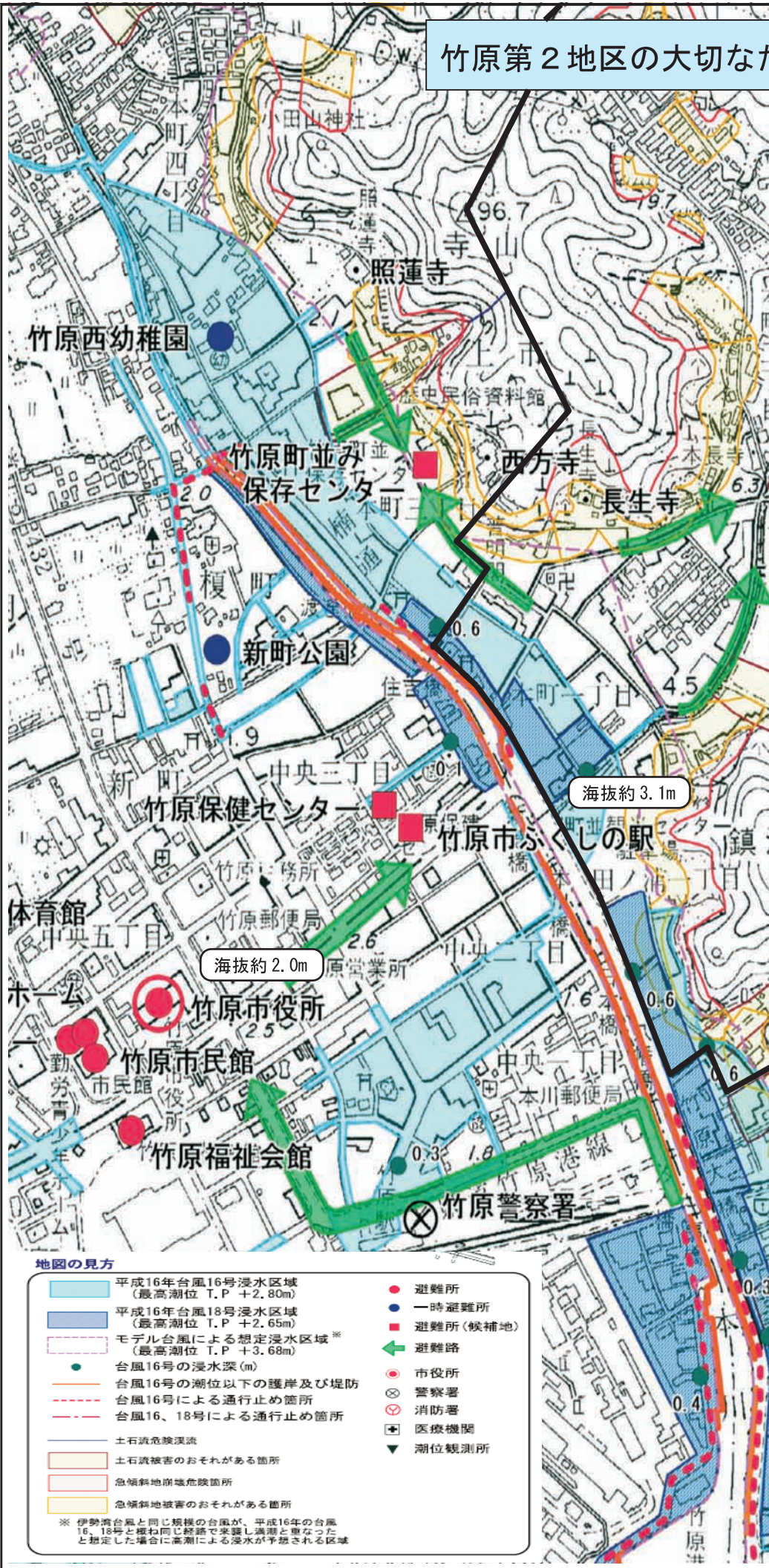
H21 貞光両神社



H24 憧懐の路



S40 頃 本川橋と本川波止



たからものあれこれ



H25 竹小まつり



H13 頃 子ども神輿



H13 頃 ふとん太鼓



H19 田中まつり



S47 盆踊り

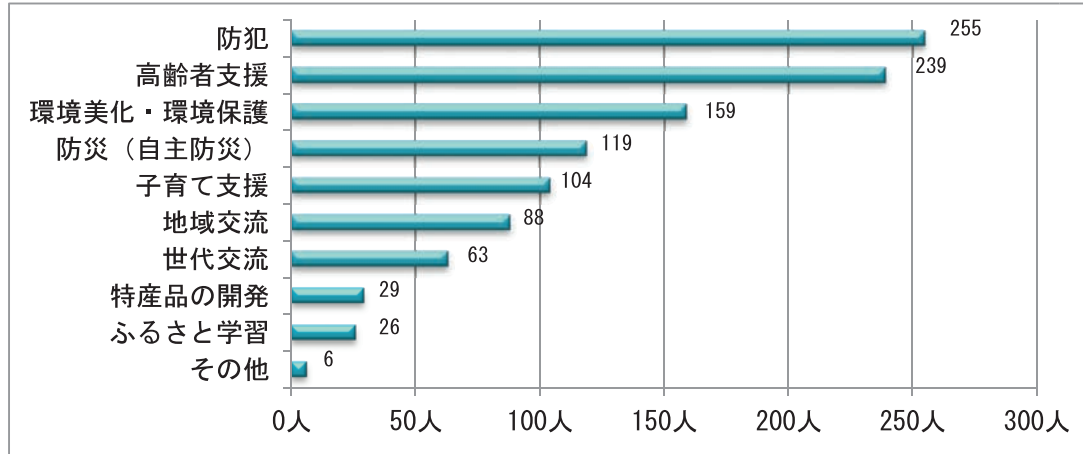


S40 頃 權伝馬競漕大会

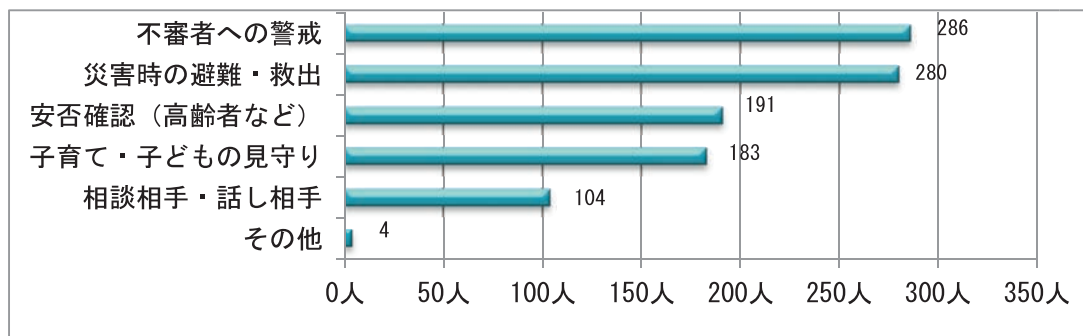
1人1アンケート

実施日	平成18年12月5日
調査世帯数	582世帯（自治会加入世帯）
回収世帯数	293世帯（50%）

■ 今後どういうテーマに取り組みたいです？（2つまで選択可）



■ 地域内で助け合いたいことは何ですか？（2つまで選択可）



ワークショップでの意見

この地域で困っていることは	今後この地域をこのようにしたい
<ul style="list-style-type: none"> ○一人暮らしの避難方法が決まっていない。 ○適当な避難場所がない。 ○防犯灯が少ない。 ○子ども会ごとの行事が少なくなった。 ○消防団員など世話役が少なくなった。 	<ul style="list-style-type: none"> ○安全で安心な地域であってほしい。 ○子ども目線での防災や防犯ができる。 ○昔行っていた行事を復活したい。 ○子ども神輿の伝統を守りたい。 ○子どもと高齢者を巻き込む活動がほしい。

